

「まつど応援キャラクター 松戸さん」が デビュー10周年を報告に松戸市長を表敬訪問します

松戸中央ライオンズクラブの「まつど応援キャラクター松戸さん」が、平成26年（2014年）3月27日にデビューして今年で10周年を迎えます。

その「松戸さん」が、これまでの活動の報告と10年間のお礼を伝えるため、デビューの日に合わせ令和6年3月27日に松戸市長を表敬訪問します。

表敬訪問当日には、「松戸さん」デビュー10周年記念ソングが初めて披露されます。なお、当日の訪問者等につきましては、次のとおりです。

- 日 時 令和6年3月27日（水） 午後1時30分
- 場 所 松戸市役所新館5階 市民サロン
- 訪問者 まつど応援キャラクター 松戸さん
松戸中央ライオンズクラブ会長 山口 栄作 様
松戸中央ライオンズクラブ元会長 高安 京子 様
（まつど応援マスコットキャラクター発案者）
シンガーソングライター 石田 洋介 様
（デビュー10周年アニバーサリーソング作詞作曲者）

●松戸さん誕生について

（松戸中央ライオンズクラブ コメント）

松戸市制施行70周年を記念して、当クラブが2013年12月に「まつど応援マスコットキャラクター」を一般公募。応募総数619作品の中から市民投票及び本郷谷市長を委員長とする選考委員会でグランプリに輝いたのが、顔全体で松戸をアピールしている「松戸さん」でした。



松戸さんデビューの瞬間

応募時に作者から寄せられた「松戸さん」のコンセプトは次のとおりです。

- 「すぐやる課」をはじめとして、市民の声にすぐさま対応する松戸市の行政のスピーディさが印象深いこと
- 勤勉でよく働く松戸市民を象徴し、動きやすい紺色のスーツスタイル
- ありきたりだが、広く松戸市をアピールできるようあえて名前は「松戸さん」とした

ご当地キャラクターといえ、地域の歴史・風土や特産品などをモチーフとするケースが多い中、交通アクセスに優れた「住んでよいまち」として、都心に通勤するベッドタウンの性格が色濃い松戸市にあっては、「家族を大切に多くの会社員が暮らすまち」こそ市の特徴・アピールポイントと考え、「松戸さん」の選考に至りました。

●石田洋介氏プロフィール

バンド『^{ぎんゆうしじん}吟遊詩人』『石田洋介トリオ』での活動を経て2001年よりソロ活動開始。ギター1本PA（パブリック・アドレス）無しの完全アンプラグドから強力なサポートメンバーを従えたホールコンサートまで、会場、編成に縛られない自由なスタイルで活動中。また、様々なジャンルのアーティスト達と多くの交流を持ち、多くの作品、ツアーに参加しつつ現在に至る。



石田洋介氏

最近ではご当地キャラクターのテーマソングなどを作編曲し各地のイベントに出演。2013年11月にリリースされたVA（ヴァリアス・アーティスト）「ゆるくないうたコレクション～ご当地キャラクター・ソングス（徳間ジャパンコミュニケーションズ）」ではプロデュースと作詞編曲、シンガーとして参加。

2014年5月にメジャーデビューを果たしたGCB47（ゴトウチ・キャラ・バンド47）ではギター、ボーカル、作詞編曲を担当。

2016年11月より大田原ふるさと大使。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市総合政策部広報広聴課シティプロモーション担当室

☎047-366-7320 FAX047-362-6162

✉ mcpromo@city.matsudo.chiba.jp